

特に心がけていただきたい冬期の節電活動

空 調

- 暖房する場合、室温は20℃を目安に調整する。
- 暖房が不要なときには電源を切る。
- エアコンを購入するときは、省エネラベルを確認し、より省エネ性能がすぐれた製品を選択する。

照 明

- 不必要時のこまめな消灯に努める。
- 通路や窓際等使わない場所の照明の間引きに努める。
- 照明器具を購入するときは、省エネ型の電球型蛍光ランプを選択する。

電力消費機器

- 朝夕等の利用者が多い時間帯を除いて、エレベーターの運転休止に努める。
- 電気ポット、パソコン等を使わないときには、こまめに電源を切る。
- 冷蔵庫については季節に応じ庫内の温度調整を行い、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓する。
- 購入するときは、省エネルギー性能の高い機器を選択する。
特に省エネラベリング制度の対象であるものについては、ラベルを確認してから購入する。